



確かな学力の向上をめざして【3月】

■令和5年度中部版スクラム教育事業（第6期）報告

～第7期も中部版スクラム教育事業の充実に取り組みます！～

今年度中部版スクラム教育事業は第6期2年目の取組を行いました。この歴史ある中部版スクラム教育事業を、中部地区の大きな強みとして、各機関が相互に連携を深め、中部地区の課題解決に向けて今後も取組を進めていきます。

【取組の3つの柱】

- GIGAスクール構想における学習活動等の充実
- 研究推進の活性化
- 教職員の指導力向上



令和5年度の取組

★中部版スクラム教育事業とは

中部地区5市町教育委員会、小中学校長会、高等学校課、中部教育局で『スクラム』を組み、連携して中部地区における「子どもたちの確かな学力の向上」と「不登校及び問題行動」等の教育課題の解決を目指して取り組んでいます。平成24年度から2年を一期として取り組んでおり、令和4・5年度は「第6期」の取組を行いました。

研究主任等研修会（参集型研修）

- 第1回：令和5年4月6日（木）@中部総合事務所
⇒講義「今年度の研究推進に向けて」、グループ協議・情報交換
- 第2回：令和5年8月7日（月）@湯梨浜町中央公民館
⇒講義・取組発表「2学期以降の研究推進を充実させるために」
グループ協議・情報交換

※各学校における全教職員による協働的な研究実践の活性化を図ることを目的に、講義や校種・教科別のグループ協議を実施しました。



生徒指導担当者研修会（参集型研修）

- 令和5年4月17日（月）@中部総合事務所
⇒（前半）講義及び演習「いじめ事案に対する適切な対応について」
⇒（後半）講義及び演習「不登校支援について」

※中部地区の喫緊の課題である、いじめ、不登校、問題行動等の生徒指導上の諸課題の解決に向けて、講義や各学校の生徒指導担当者同士での演習・情報交換を通して担当者としての知識や見識を深めました。



研究主任訪問（訪問型）

- 5月～2月末（年2回）
⇒各学校を訪問し、校内研究の取組について進捗状況や成果と課題を確認したり、研究の方向性等について協議したりしました。

講師訪問（訪問型）

- 5月～12月（年2回）
⇒1・2年目の講師を対象に、授業参観と事後面談での指導助言を通して、講師の授業力・指導力向上を支援しました。

令和6年度からは第7期がスタートします。これまでの取組に加え、今の時代に求められる新しい取組にもチャレンジしていきます！

